

広報ほんべつ

# 本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ  
HONBETSU

2021

April  
No.1110

4月

表紙 本別高等学校  
普通科第73回卒業証書授与式



Pick up

- ✿ 新型コロナワクチンの接種に向けた現状について
- ✿ 町政・教育行政執行方針、令和3年度当初予算
- ✿ 特集 本別町のお金の使いみち
- ✿ 受賞おめでとうございます 町教育功績者・少年少女文化・スポーツ奨励賞

# 新型コロナウイルスワクチンの接種に向けた現状について

新型コロナウイルスの接種については、希望するすべての人に接種ができるよう国や町でも準備を進めています。

しかし、現在のところワクチンの供給量が見通せない状況もあり、接種開始時期など詳しい内容は、4月15日号「くらしの情報紙かけはし」の折り込みチラシでお知らせする予定です。



## ワクチンの接種について

新型コロナウイルスは、①新型コロナウイルス感染症の発症を予防する②感染した際の重症化を防ぐ効果が期待されています。しかし、こうした効果がある反面、副反応のリスクも考えられるので、双方を理解した上で、実施の有無を自ら判断する必要があり、受ける人の同意なく、接種が行われることはありません。

### ●接種の対象者

本別町に居住する

16歳以上の人

※原則、住民票がある人が対象となります

対象となる人には、順次健康管理センターから「接種券」と「新型コロナウイルス予診票」を送付します。

## ワクチン接種順位および実施時期

接種順位	対象者	接種時期(予定)	接種券の発送時期
1	高齢者(65歳以上)	5月中旬	4月中旬
2	基礎疾患を有する人	未定	未定
3	高齢者施設従事者 ※1	未定	個別に対応
4	順位1～3以外の人	未定	未定

※1 高齢者施設とは……高齢者が入所・居住する社会福祉施設など

### ●接種の順位

今回のワクチン接種において、重症化リスクの観点から、医療提供体制の確保を優先するため、接種を受けられる順番を国で定めています。接種開始時期等は、ワクチン供給により変動がありますのでご了承願います。

## ○基礎疾患を有する人とは

- ① 令和3年度中に65歳に達していない人で、以下の病気等で通院・入院している人
- 慢性の呼吸器疾患
  - 慢性の心臓病(高血圧症も含む)
  - 慢性の腎臓病
  - 慢性の肝臓病(肝硬変など)
  - インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病
  - 血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血は除く)
  - ステロイドなど免疫機能が低下する治療を受けている人
  - 重症心身障害(重度の肢体不自由と重度知的障がいとが重複した状態)
  - 悪性腫瘍で治療中の人(免疫機能が低下する病気)
  - 免疫異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
  - 染色体異常
  - 睡眠時無呼吸症候群
  - 重い精神疾患
  - 知的障害(療育手帳を所持している場合)
- ② 基準値(BMI 30以上)を満たす肥満の人

## ワクチン接種にあたっての注意事項

基礎疾患等がある人は、予約前に必ず接種について主治医にご相談ください。病状によっては、接種の延期または中止をすすめられる場合がありますのでご注意ください。

## 本別町における新型コロナウイルスワクチン接種方法(65歳以上の場合)

- 接種場所 本別町総合ケアセンター2階(西美里別6番地15)
- 接種費用 無料
- ワクチン接種までの流れ

① 4月中旬に健康管理センターから個人宛に「接種券」を送付します



② 接種券が届いたらコールセンターに予約  
★接種予約コールセンター(本別町健康管理センター内) ☎22-6132

③ 予約日時に「接種券」、「本人確認のできる証明書(保険証、運転免許証など)」、「新型コロナウイルス予診票」を持参し、総合ケアセンターで接種

### ★以下の理由により町外での接種を希望する人へ

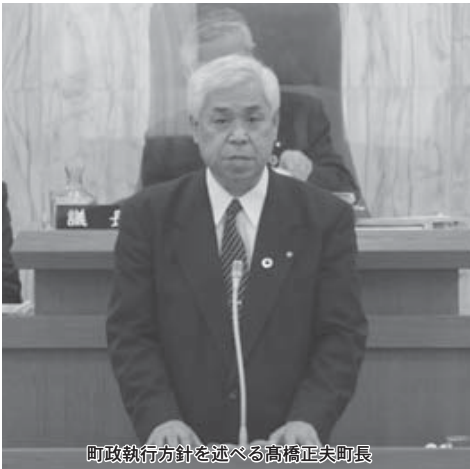
- ① 単身赴任者や遠隔地で下宿している学生等  
……事前に健康管理センターに届出をしてください
- ② 入院、入所者や基礎疾患をお持ちで主治医のもとで接種する場合  
……事前の届出は不要ですが、施設または通院先で接種可能かご確認ください

### ワクチン接種に関する相談窓口は

- ・コールセンター(本別町健康管理センター内) ☎22-6132  
受付時間: 午前9時～正午、午後1時～午後5時(土日・祝日は除く)
- ・厚生労働省新型コロナウイルスコールセンター ☎0120-761770  
受付時間: 午前9時～午後9時(土日・祝日も実施)

# 心を合わせてみんなの笑顔を未来へつなぐまちづくり

3月2日の町議会第1回定例会で、高橋正夫町長が町政執行方針を、佐々木基裕教育長が教育行政執行方針を示しました。令和3年度のまちづくりの方向性について、その概要をお知らせします。



町政執行方針を述べる高橋正夫町長

令和3年度の町政執行にあたっては、行財政改革の推進、中期の視野に立った地方創生の取り組みにより、将来に向けた財政基盤の確立と財政運営の安定を図りながら、「住んで良かった住んでみたい」と実感できる「まち」本別町を発信できるよう、さまざまな事業に対し積極的に取り組んでまいります。

## 主要な施策 推進の基本的な考え方

① 安定した産業から  
わくわく笑顔をつくり出すまち  
本町の農業は、地域経済を支える産業です。農業の根幹である土づくりと基盤整備の推進を図り、農畜産物の安定供給と農業経営の安定を図ります。林業振興については、森林の持つ多面的機能が十分に発揮され、

資源の循環利用が可能な森林づくりを目指します。活力ある商工業、地域づくりのためには、本別固有の資源や地域産業の魅力を発信し、関係人口の拡大が移住促進につながっていくことが必要です。関係機関、近隣自治体と連携を図りながら、多様なメディアを活用し、圏域外からの交流人口の誘引、移住・交流の促進に取り組めます。

### 主な施策

- 農林業の振興
  - 農林業関係機関と連携した担い手、労働力対策
  - 道営畑地帯総合整備事業による計画的な基盤整備
  - 耕畜連携による家畜糞尿対策
  - 森林整備計画に基づいた森林整備の推進
- 商工・観光の振興
  - 安全・安心で魅力ある商店街づくり
  - 工場等の新設や新規開業、分野への進出に対する積極的な支援

○ 義経の里本別公園や道の駅などの観光イベントの充実  
② 人と人のつながりで  
つきき笑顔をつくり出すまち  
町民の総意により宣言していただいた「福祉でまちづくり」を合言葉に、地域住民、福祉団体、事業者、行政がそれぞれの役割を担い、重層した福祉サービスの充実を図ります。

健康づくりについては、各種検診事業や予防接種などの普及啓発を行い、また、感染症対策として新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めます。また、令和3年度は第4期地域福祉計画、第8期銀河福祉タウン計画、第2次障がい福祉総合計画の初年度となることから、それぞれの計画に位置付けられ、それぞれの事業を推進します。

### 主な施策

- 認定こども園・保育所への外国人講師の派遣と保護者負担の軽減

子ども笑顔が溢れる  
まちを目指し本別で  
子育てしたくなるよう  
各種施策を展開します



- 新型コロナウイルスワクチン接種の体制整備
- 子育て包括支援センターを中心とした妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援
- 社会福祉協議会と連携した権利擁護事業の運営支援
- 総合的な介護人材確保対策および介護職員初任者研修の実施
- 障がいへの理解と交流の推進、就労支援の拠点づくりに向けた検討
- 「新・病院改革プラン」の推進と地域医療の確保による地域包括ケアの構築
- 地域包括ケア病床の導入と診療機能の充実による信頼される国保病院づくり

### ③ 豊かな心と つきき笑顔をつくり出す 育むまち

本町が積み重ねてきた歴史や文化を礎とし、「ほんべつ学びの風」の理念のもと、四つの風事業の推進と教育環境の向上に努めます。また、大人と子どもが共に「学び」への関心を高める学習機会の提供と、その成果が今後のまちづくりに生かされるよう、社会教育活動の充実を図ります。

### 主な施策

- オーストラリア・ミッチェル

徳島県小松島市との積極的な  
交流活動

### ④ 安全と安心を確保して つなぐ笑顔をつくり出す まち

近年、全国各地で複雑多様化・大規模化している自然災害を教訓とし、自主防災組織と連携した避難訓練や研修会を実施し、地域防災力の向上を目指します。また、地域防災の要である消防団員の確保に努め、消防防災力の充実強化を図ります。また、ゴミの適正処理について普及啓発を行い、環境美化の取り組みを推進するとともに、町民生活や経済活動を支える水道・下水道・生活道路等インフラの維持・整備を進め、町民の憩いとふれあいの場である義経の里本別公園をはじめとする公園施設の効率的な維持管理を行い、安全で快適な生活環境づくりに努めます。

### 主な施策

- 本別町保健衛生組合等との協力による不法投棄パトロールの取り組み
- 資源集団回収によるごみの減量化と資源化の推進
- ふるさと納税クラウドファンディング事業による交通公園信号機の更新
- 安全で良質な水の安定的な供給



老朽化した信号機の更新を行う交通公園

- 道路改良・舗装工事および橋梁長寿命化の実施
- 町民の足を確保するための公共交通機関の安定的な運行
- 木造住宅の耐震改修等助成事業、空き家住宅等除去支援事業の実施

### ⑤ みんなの笑顔をつなぐ 未来につなぐまち

令和3年度より、「第7次本別町総合計画」が開始となります。これまでに培ってきた町民力、地域力、行政力が発揮できるまちづくりを進め、併せて、わかりやすい情報の発信に努めます。地方創生の推進、行財政改革による簡素で効率的な行政

執行、「本別町個性あるふるさとづくり寄付金」の有意義な運用を図り、引き続き町民の皆さんとの協働を基本に「まちづくり」を進めます。本年、本別町は開町120年を迎え、友好都市である徳島県小松島市は市制施行70周年を迎えます。双方が迎える節目に際し、民間も交えた交流を促進し、また、姉妹都市オーストラリア・ミッチェルとの国際交流についても、行政の枠を超えた幅広い交流活動を展開していきます。

むすびに、町民の皆さんと築いてきたまちづくりの実績を大切に、「まち」を支える町民の皆さんの頼もしい力を得ながら、より一層、確かな信頼関係を積み重ねられるよう努力するとともに、第7次本別町総合計画で目指す将来像「心を合わせてみんなの笑顔、未来につながるまちづくり」を推進します。

また、昨年から続く新型コロナウイルスによる感染症は未だ収束の見通しが立たず、地域経済にも大きな影響を及ぼしています。町民の皆さんの安全・安心の暮らしを最優先に、必要な施策に取り組みしていく所存です。町民の皆さんの一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



勇足小学校と小松島市立江小学校との交流などコロナ禍を鑑み、リモート等を活用した新たな教育活動に取り組みます

特別支援教育の推進につきましては、特別支援教育支援員を1人増員し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた個別支援の充実に努めるとともに、個別の教育支援計画の活用を促進してまいります。

勇足小学校と小松島市立江小学校との交流研修につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み、双方の派遣を行わず、リモート等による新たな交流方法により友好を深めてまいります。

学校における働き方改革につきましては、教職員の勤務時間管理の徹底を図るとともに健康管理を意識した働き方を促進するなど、本別町アクション・プランに基づいた取り組みを進めてまいります。

本別高校への支援につきましては、本別高校の教育を考える会や学校運営協議会等と連携し、各種支援事業を継続しつつ、オンライン・ミッチェル海外研修派遣事業や、特色ある教育活動を支援するとともに、関係機関の協力を得ながら本別高校の存続に向けた活動を展開してまいります。

食育の推進につきましては、地場産農畜産物を積極的に使用し、美味しく栄養バランスに配慮した学校給食を提供すること



教育行政執行方針を述べる佐々木基裕教育長

## 教育行政執行の基本的な考え方

令和という新たな時代は、少子高齢化、人工知能をはじめとする技術革新や、グローバル化が一層進展し、複雑で予測困難な社会となつてきています。

また、新型コロナウイルス感染症が日常に入りつつある状況の中、学校における新たな生活様式や授業の方法も変わり、感染防止に配慮しながら、子供たちの学びを最大限に保障していかねければなりません。

## 主要施策の推進

学校運営の推進につきましては、地域全体で子どもの学びを育むため、勇足地区、本別・仙美里地区のコミュニティ・スクールを活用し、学校支援の環境づくりを構築し、本町全体の資質向上に向けた取り組みを進めてまいります。

また、発達段階に応じた能力・個性を最大限に伸ばす教育を進めるため、同一校種間の交流事業を積極的に進めるとともに、幼児教育から高校教育までを連

町教育委員会といたしましては、これらの社会情勢をしつかり見極め、子供たち一人ひとりが、ふるさとへの誇りと愛着を持ち、世界に視野を広げ、新しい時代を主体的に切り拓いていく人づくりを目指し、令和3年度よりスタートする第7次本別町総合計画と時期を同じくして始まる第2期「本別町総合教育大綱」に基づき、関係機関・団体等と連携を図り、学校教育・社会教育の充実に努めるとともに、「地域の子どもは地域で育てる」を念頭に、本町ならではの取り組みである「ほんべつ学びの日」の普及と推進事業の充実を図ってまいります。



令和2年度のふるさと給食

もに、栄養教諭による食育指導の充実に努めてまいります。

社会教育の推進につきましては、最終年度となる「第8次社会教育中期計画」の検証と評価を行い、大人と子どもが共に学びへの関心を高める学習機会の提供と、その成果が今後のまちづくりに生かされるよう、第9次社会教育中期計画を策定いたします。

生涯各期の学習を充実させるための取り組みにつきましては、町の魅力を再発見し、郷土愛を育む「ほんべつ学」を継続開設するとともに、ほんべつ学びの日の理念普及に努めてまいります。

また、ジュニアリーダー研修「本別・南三陸ふるさと交流研修」を軸とし、各種の体験学習

統的につなぐ異校種間連携事業を推進してまいります。

義務教育の推進につきましては、昨年度導入したタブレット端末等のICT機器を有効に活用し、児童生徒のプログラミングの思考を育成するとともに、新学習指導要領に沿った主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めてまいります。

また、引き続き英語指導助手や町教育委員会任用の英語教諭を学校に派遣するほか、英語に慣れ親しむ事業の対象を小学校低学年までに拡大するなど、英語教育の充実に努めてまいります。更に未来の本別を担う人材を育成するために、ふるさと本別への愛着と誇りを育むふるさと教育を推進してまいります。

道徳教育の推進につきましては、体験活動や思いやりの心を養う多様な活動を通して、主体的な判断で行動し、他者ともに生きるための基礎となる道徳心を育んでまいります。また、児童生徒が安心して学習や多様な活動ができるよう、引き続き中学校にスクールカウンセラーを配置するほか、年2回のアンケート調査を実施するなど、いじめの未然防止と早期発見に努めるとともに、不登校児童生徒への支援を積極的に実施してまいります。

や地域学習を取り入れた少年教育活動を展開し、担い手の育成につなげてまいります。

文化振興につきましては、各種文化活動の発表機会を提供するほか、文化活動の活性化を図る取り組みを継続してまいります。また、町民の皆さんに日本の伝統演芸に親しんでいただくため、昨年度、新型コロナウイルスの影響により開催を延期した「ほんべつ寄席」を、町芸術文化事業振興会との連携により開催いたします。

図書館につきましては、「本のまち夢づくり講演会」と関連事業の開催、「読書通帳」の発行等により、町民全体の読書意欲向上に取り組んでまいります。

歴史民俗資料館につきましては、「7月15日本別空襲を伝える」「ほんべつ神社めぐり」の企画展を開催し、平和の尊厳とふるさととの歴史を伝えてまいります。

スポーツ振興につきましては、運動・スポーツの定着化を図る取り組みを継続するとともに、開町120周年記念事業として本町出身の新井貢氏を講師に招いて講演会を開催するほか、「スポーツでまちを元気に」を合言葉に一大スポーツイベントを実行委員会体制により開催してまいります。



平和の尊厳とふるさととの歴史を伝える資料館企画展「7月15日本別空襲を伝える」や開町120周年企画展「ほんべつ神社めぐり」を開催します



児童生徒の安全確保のため老朽化したスクールバス1台を更新します

教育環境の整備につきましては、中学校用教科用図書改訂に合わせて教師用指導書を更新するほか、実物投影機や理科振興用品などを整備し、児童生徒が興味・関心を持って学べる環境づくりに努めてまいります。

また、老朽化したスクールバス1台を更新し、登下校時における児童生徒の安全確保に努めてまいります。

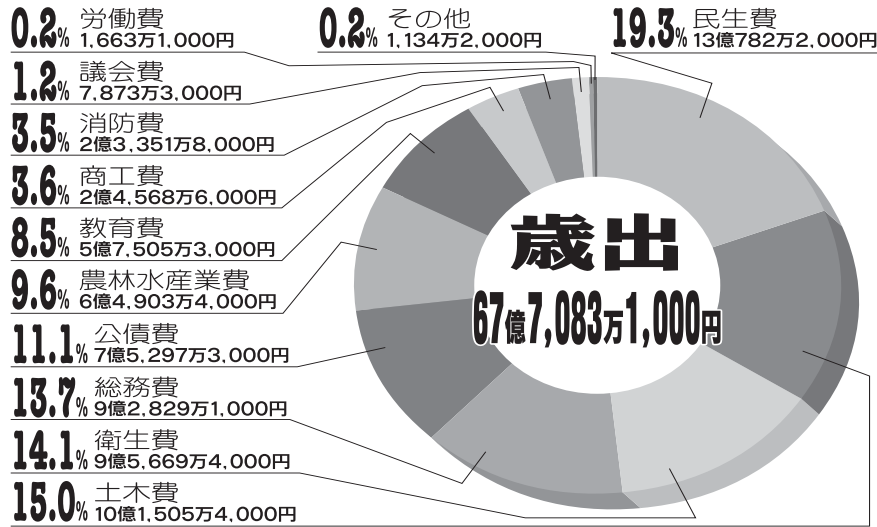
# 令和3年度本別町の予算

総額 116億394万3,000円

一般会計 67億7,083万1,000円

特別会計 32億7,854万1,000円

企業会計 15億5,457万1,000円



### 令和3年度予算編成

令和3年度の予算規模は、一般会計および特別・企業会計を合わせて総額116億394万3千円となり、前年度と比較すると0.8%の減となっております。予算編成にあたっては、財政の健全化に配慮するとともに、総合計画に掲げる本別町の主要懸案を進めるために必要な施策を盛り込んだ予算としました。

### 一般会計予算の概要

一般会計予算の総額は、67億7083万1千円で、前年度当初予算68億7380万4千円と比較し、1.5%の減となっております。

歳入については、地方交付税は歳入の43.0%を占めています。交付税額算定における増減要因や公債費算入額の増加、令和2年度の国勢調査による人口減少の影響などを考慮し、前年度当初と比較して2.9%増の29億1256万9千円としました。繰入金、財政調整基金をはじめとした基金繰入金を3億1055万3千円とし、前年度と比較して27.7%の減となりました。町債は防災行政無線整備事業の事業終了や消防車両の購入完了による普通建設事業の

減などにより、前年度比7.7%減の7億2428万円を計上しています。

歳出は、防災対策として、コロナ禍における災害対応として、食料・防災資機材備蓄計画に基づく備蓄食料品および防災資機材の充実・更新を図るとともに、感染症対策を伴った避難所運営に関する職員研修・訓練等を実施します。

安心して子どもを産み育てる環境の更なる充実を図るため、新たに「産後ケア事業」を実施し、指定された医療機関での日帰り支援や、助産師の家庭訪問を受ける費用の助成を行います。

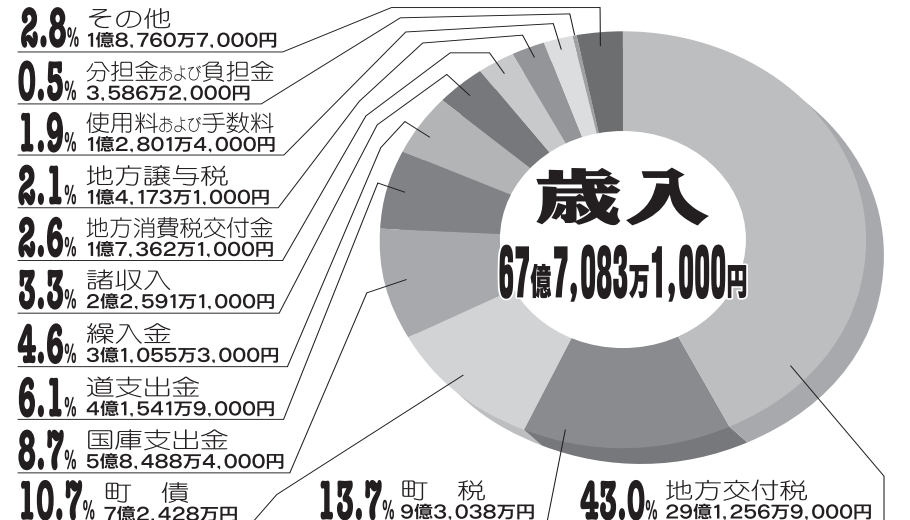
新型コロナウイルス感染症対策につきましては、新たに配分される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用として、今後への「実施計画」提出・協議等の手順を踏んだ上で、関連する事業費の補正予算を提案していく予定としており、切れ目のない対応を図っていきます。

投資的経費については、スクーリングバス購入や道路改良舗装事業をはじめ、総額10億7230万5千円を確保しました。

その他主な事業は、10ページから15ページまでをご覧ください。

## 各会計別当初予算額

会計区分	本年度 A	前年度 B	差引 (A-B) C	C/B×100
一般会計	67億7,083万1,000円	68億7,380万4,000円	△1億297万3,000円	△1.5%
特別会計	32億7,854万1,000円	32億7,854万1,000円	0円	0.0%
企業会計	15億5,457万1,000円	15億5,457万1,000円	0円	0.0%
小計 (1)	100億4,937万2,000円	100億9,973万6,000円	△5,036万4,000円	△0.5%
水道事業	1億4,852万1,000円	1億5,382万6,000円	△530万5,000円	△3.4%
病院事業	12億3,141万9,000円	12億4,354万5,000円	△1,212万6,000円	△1.0%
合計 (1)+(2)+(3)+(4)+(5)	116億394万3,000円	117億240万5,000円	△9,846万2,000円	△0.8%



一般会計予算の主な事業について、ソフト事業、ハード事業に分けて説明します。

## ソフト事業編 Part 1

活動や仕組み、技術、情報、サービスなど  
※ソフト事業目的のため整備されるハード事業を含む

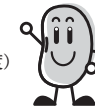
### 【総務費】

#### 本別町総合計画の推進

第7次本別町総合計画の推進（計画期間 令和3～12年度）  
・進行管理、普及啓発、研修会等の開催

#### 本別町行財政改革の推進

第6次行財政改革大綱の推進（令和3～7年度）  
・補助金・事務事業の見直し



### 子育て支援の充実

#### 乳幼児等医療費助成事業【衛生費】

安心して子どもを産み育てる環境の充実を図るため、高校卒業までの全ての子どもに医療費助成を行います。

#### 地域子ども・子育て支援事業【民生費】

安心して子どもを育てられる環境づくりを進めるため、子ども・子育て支援法に掲げる以下の事業を実施します。

- ・利用者支援事業（基本型・母子保健型）
- ・地域子育て支援拠点事業
- ・一時預かり事業
- ・病児保育事業（体調不良児保育）
- ・ファミリーサポートセンター事業
- ・放課後児童健全育成事業（学童）など

5,040万5,000円

#### 多子世帯に対する学校給食費の無料化【教育費】

学校給食共同調理場で給食を提供している小・中学校および高校に在学している同一世帯の3人目以降の児童生徒に対して、学校給食費を全額免除します。

### 【商工費】

#### いきいき商品券発行事業

いきいき商品券10,000円分4,000セット発行にあたり、プレミアム率15%相当分を商工会へ補助します。

630万円

#### きらめきタウンフェスティバル開催事業

実行委員会補助金

850万円

### 雇用対策事業の推進

#### ○季節労働者雇用対策事業【労働費】

勇足小学校教員住宅、美里別地区公民館倉庫等解体 541万2,000円

#### ○ワークシェアリング枠【総務費】

（本別高校生2人） 413万7,000円

総事業費

954万9,000円

### 病院事業医療機器購入

電動ベット、エアーマット、AED

80万6,000円



### 【衛生費】

#### 不妊・不育症治療費助成事業

妊娠・出産を望む人を支援するため、不妊又は不育症治療を受けている人の経済的負担の軽減を図ります。

60万円

#### 妊産婦支援事業

妊産婦の皆さんが安心して出産できるよう、妊産婦健診と出産にかかる交通費等の一部を助成します。

137万2,000円

### ☆産後ケア事業



産後の体調不良や育児不安がある人を対象に、指定された医療機関での日帰り支援や、助産師の家庭訪問を受ける費用を助成します。

45万1,000円

#### 特定健診および各種がん検診の充実

847万6,000円

#### 乳幼児・学童および高齢者定期予防接種の充実

837万円

### ☆住宅確保要配慮者専用住宅家賃低廉化事業【民生費】

住宅確保要配慮者（高齢者や障がい者、子育て世帯等）の入居を拒まない住宅として、北海道知事より登録を受けた専用住宅の大家に対して、令和3年4月から公募により入居する新規入居者の家賃軽減分について助成します。

144万円

### 介護従事者就業支援等補助金

町内の民間介護サービス事業所において新たに就職する介護従事者の人を対象に、就業支援補助金（就職支度金、就業支援金）、住宅準備支援補助金、養育支援補助金を支給します。

759万円

### 介護職員初任者研修・福祉入門研修

これから介護サービスの仕事に従事しようとする人や介護知識を学びたい人を対象に、介護職員初任者研修として基本知識・技術の習得を支援します。

また、21時間程度の研修を受けることで、身体介護を伴わない生活援助技術を習得することができる福祉入門研修も併せて実施し、介護分野で働くことの不安を軽減し、介護を知る機会とします。

79万円



【教育費】

☆スポーツイベントの開催

「スポーツでまちを元気に」を合言葉に、町内外からの参加者によるイベント（9月予定）と町内限定のイベントの2本立てで実施します。また、スポーツ指導者の育成も含め、本町出身で札幌国際大学准教授の新井 貢氏を迎え講演会を開催します。 **210万円**

本別高校の教育を考える会補助金

本別高校の存続および方向性を探るために調査・研究を進め、特色ある学校づくりを支援します。入学の準備にかかる制服の購入費補助や遠距離通学補助、下宿代補助などを行います。また、海外研修支援としてオーストラリア・ミッチェル研修費の補助を行います。（国際理解教育の充実に再掲しています） **3,776万6,000円**

本のまち夢づくり講演会

隔年開催として初となる今年度は、北海道出身の歌人・エッセイスト徳村弘氏を講師に迎え、講演と短歌教室を実施します。 **35万円**

移住促進・観光振興事業

【総務費】

しごと体験交流館運営

地域産業を支える人材確保と本町への定着を図るための宿泊施設として、本町における就労体験や研修等を行う利用者の受け入れを行います。 **361万4,000円**



とかち東北部移住サポートセンター運営

サポートセンター運営負担金 **35万円**

地域おこし協力隊の任用

有害鳥獣捕獲推進、健康スポーツ分野のほか、新たに移住促進、観光振興、農林業振興に関する活動に従事する隊員6人を任用します。（継続2人、新規4人） **1,945万1,000円**

国際理解教育の充実

こども英語チャレンジ事業

【民生費】

こども園・へき地保育所に、英語を母国語とする外国人講師を派遣し、楽しみながら英語に触れ、国際感覚を育むことを目的に実施します。  
・外国語指導講師派遣委託 **590万7,000円**

英語教諭および英語指導助手の配置【教育費】

子供たちが英語で日常的なコミュニケーションを行うことができる力を身に付けられるよう小・中学校に英語指導助手（ALT）を派遣するとともに、引き続き英語教諭を任用し、義務教育や高校における英語検定対策の場での活用・充実を図ります。 **482万6,000円**

本別高校の教育を考える会補助金 海外研修支援（再掲）

本町の国際理解教育、英語教育の集大成として、本別高校生のオーストラリア・ミッチェルへの海外研修派遣事業を実施します。 **1,053万3,000円**  
（全体事業費 3,776万6,000円のうち）

ソフト事業編 Part 2

活動や仕組み、技術、情報、サービスなど

※ソフト事業目的のため整備されるハード事業を含む

【土木費】

本別町住まいの環境整備促進事業

・木造住宅耐震改修等助成事業

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅（2階建てまで）の耐震診断・耐震改修工事に対して助成します。（耐震診断…上限3万円、耐震改修…上限30万円） **36万円**



本別町老朽空き家住宅除却支援事業

隣接者等の周辺への影響度が高く著しく管理不良な空き家住宅の除却を促すため費用の一部を助成します。（限度額 1件 100万円） **300万円**

【消防費】

☆消防団員用防火手袋更新

消防団員の公務災害を防止するため、耐炎耐熱の防護性能を有し、引裂や摩耗に対して強度を持った機能性に優れた防火手袋に更新します。 **73万5,000円**

【農林水産業費】

新規就農者等支援事業

本町での就農を目指し、営農実習、農業体験、研修を実施しようとする新規就農者予定者および受け入れ農家を支援します。また、新規就農者に対して農業経営の維持発展に必要な営農資材等を支援します。 **2,508万円**



農業次世代人材投資事業交付金

次世代を担う農業者（経営開始5年以内）の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農直後の所得確保を支援します。 **675万円**

農作物獣害防止対策事業

有害鳥獣から農作物を守るため、補修資材経費および被害防止機器の購入費を助成し、農業経営の安定を支援します。 **1,000万円**  
（本町負担分 200万円）

地域林政支援活動事業

地域林政アドバイザー制度を活用し、林地台帳の精度向上業務、森林経営管理制度に基づく森林所有者への経営管理意向確認調査などを実施します。 **286万3,000円**

【農林水産業費】  
農業農村整備事業の推進

団体宮事業  
農地耕作条件改善事業  
・西仙美里地区 明渠排水=250m  
・拓農地区 調査設計

道宮事業  
道宮畑地帯総合整備事業  
・本別2地区 暗渠排水=130ha  
☆本別3地区 調査設計

5億2,739万8,000円  
(町負担分 2,895万7,000円)

このほか  
道路橋りょう事業として  
事業費3億4,760万円で  
8事業を行います

【土木費】  
道路橋りょう事業

○町道上押帯西18号道路道路改良工事  
(令和3~7年度)  
調査設計延長=600m  
改良工事=70m

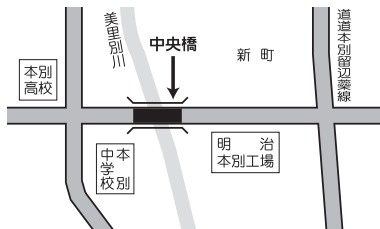
2,300万円  
(調査設計含む)



総事業費 4億26万4,000円 (事務費除く)

○町道中央橋通り中央橋橋りょう  
補修工事 (平成29~令和3年度)  
防護柵部分補修

2,000万円



○雪寒車両購入 (4tダンプトラック)  
排雪および砂散布機積載

966万4,000円

ハード事業編

建物、道路などの事業

【教育費】  
☆スクールバス購入  
41人乗り  
2,593万3,000円

町有林造林事業【総務費】  
新植 6.52ha、下刈 18.37ha、  
準備地拵 1.88ha、保育間伐・枝打ち 4.28ha  
1,530万3,000円

未来につなぐ森づくり  
推進事業【農林水産業費】  
民有林の植栽 90ha、準備地拵 60ha  
2,910万円

民有林造林促進事業  
【農林水産業費】  
人工造林 90ha、下刈 210ha、除間伐 105ha 等  
1,831万5,000円

【土木費】  
公園事業  
☆交通公園信号機修繕  
(ふるさと納税クラウドファンディング事業)  
488万5,000円

このほか  
公営住宅整備事業として  
事業費4,369万6,000円で  
5事業を行います

【土木費】  
☆向陽町団地公営住宅  
改善 (個別改善)

1棟4戸  
浴室、脱衣室の改修・屋根、外壁改善等  
2,854万円

【農林水産業費】  
営農用水事業  
美蘭別宮農用水防除施設量水器外整備  
防除施設用量水器 等 448万2,000円  
道宮美蘭別地区営農用水事業負担金  
1億7,108万1,000円  
道宮西足寄地区営農用水事業負担金  
1,217万8,000円

# 受賞おめでとうございます

## 令和2年度 町教育功績者、少年少女文化・スポーツ奨励賞

令和2年度本別町教育功績者ならびに少年少女文化・スポーツ奨励賞が2月19日の教育委員会で決定しました。教育功績者には元児童小学校PTA会長の林光伸さんが、少年少女文化・スポーツ奨励賞に8個人、1団体が受賞されましたので紹介します。

町教育功績者表彰式は3月4日、教育長室で執り行われ佐々木基裕教育長から林さんに賞状と記念品を手渡ししました。なお、少年少女文化・スポーツ奨励賞授賞式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし、各受賞者へ賞状等を届けました。

### 教育功績者

長年PTA役員として児童生徒の健全育成に努め、学校教育活動やPTA活動の推進と教育振興に多大な貢献をされました。



林 光伸さん (勇足西4)

### 少年少女文化奨励賞

【個人】  
塚林 ことねさん (仙美里小2年)  
日専連全国児童版画コンクール  
.....日専連理事長賞



塚林 ことねさん (仙美里小2年)  
日専連全国児童版画コンクール  
.....日専連理事長賞

方川 洋峰さん (仙美里小2年)  
第29回とかち・ひだか児童版画コンクール  
.....日専連ジェミス社長賞



### 少年少女スポーツ奨励賞

【個人】  
佐藤 希夢さん (中央小5年)  
サーキット陸上競技大会第2戦  
小学5年女子ジャベリックボール投.....第1位



佐藤 希夢さん (中央小5年)  
サーキット陸上競技大会第2戦  
小学5年女子ジャベリックボール投.....第1位

神野 莉子さん (中央小1年)  
第36回市長杯争奪少年団大会兼道東少年団交流大会  
小学1年女子300m.....第1位  
小学1年女子500m.....第1位  
第18回くしろファイナルスピードスケート競技大会  
小学1年女子300m.....第1位  
小学1年女子500m.....第1位



神野 莉子さん (中央小1年)  
第36回市長杯争奪少年団大会兼道東少年団交流大会  
小学1年女子300m.....第1位  
小学1年女子500m.....第1位  
第18回くしろファイナルスピードスケート競技大会  
小学1年女子300m.....第1位  
小学1年女子500m.....第1位

阿部 香音さん (中央小1年)  
日本バツハコンクール in Sapporo  
前期地区大会  
.....優秀賞



阿部 香音さん (中央小1年)  
日本バツハコンクール in Sapporo  
前期地区大会  
.....優秀賞

神野 由衣さん (中央小5年)  
第18回世界シニア記念北海道小・中学校スピードスケート競技大会  
小学5年女子500m.....第1位  
小学5年女子1000m.....第1位  
第25回全十勝シニアスピードスケート選手権大樹大会  
5年生 女子の部.....総合優勝



神野 由衣さん (中央小5年)  
第18回世界シニア記念北海道小・中学校スピードスケート競技大会  
小学5年女子500m.....第1位  
小学5年女子1000m.....第1位  
第25回全十勝シニアスピードスケート選手権大樹大会  
5年生 女子の部.....総合優勝

山田 咲花さん (勇足中2年)  
2020 U15チャレンジ陸上  
U15女子1000mH.....第1位



山田 咲花さん (勇足中2年)  
2020 U15チャレンジ陸上  
U15女子1000mH.....第1位

各学校の手作りページ

# HELLO 本別中央小学校

学校教育目標  
自らを高めようとする子ども  
考える子  
助け合う子  
がんばる子

ひと半月にも及ぶ長い臨時休業に始まり、日々新型コロナウイルス感染症の感染恐怖と闘いながら過ごした中央小の1年が終わりました。

感染対策により、さまざまな活動に制限もあった中、184人の子供たちは毎日元気に学校生活を送り、また中央小ではコロナ禍だからこそその教育活動も展開されました。今回紹介するのは、そんな新型コロナウイルス感染症に対応した活動の一コマです。また今年も1年間、児童、職員全員で、力いっぱい頑張っています!!

## 5年生「JICA国際交流」Zoom授業 (令和3年2月10日)



5年生がZoomを使い、遠隔でのJICA国際交流授業を行いました。この日は、マダガスカルとコモロの研修員との交流でした。

## You Tube動画を活用した家庭学習支援



動画配信サイトYouTubeに中央小チャンネルを開設し、子供たちが家庭学習に活用できるようにたくさんの学習動画を配信しました。再生数はうなぎ登りです!

たとえ  
コロナ禍でも  
中央小学校は  
元気です!!

## 本別高校生が教えてくれた 冬休み学習サポート



冬休み学習サポートは、本別高校生11人を迎え行われました。本別高校生は、みんな本当に熱心に教えてくれました。小学生の参加も2日間で延べ75人でした。

## 新入学児童体験入学 (令和3年3月9日)



4月から入学する子供たちが、中央小での学習・生活体験をしました。みんな緊張しながらも、しっかりと過ごすことができました!



【団体】  
本別レッズ野球少年団 (18人)  
NPO法人厚岸ネット杯争奪学童野球大会兼  
第23回道東8支部交流少年軟式野球大会……………優勝  
第21回十勝管内町村少年野球秋季大会……………優勝

# 国民年金コーナー

## 学生のみなさんへ 学生納付特例制度のお知らせ



その228

### 学生納付特例制度とはどんな制度?

所得の少ない学生の方が国民年金保険料の納付を先送り(猶予)できる制度です。保険料を納めるのが難しいときはそのままにせず、学生納付特例を申請しましょう。

### ○対象になる人

大学(大学院、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校※1)に在学する学生等で、ご本人の前年所得が次の計算式で計算した金額の人です。

※1 学校教育法で規定されている修業年限が1年以上の課程

128万円 + 扶養親族等の数×38万円で計算した額以下

### 学生納付特例期間の 年金はごひまわ。

将来受け取る年金の受給資格期間には算入されませんが、年金額には反映しません。10年以内に追納することで年金額に反映されます。

### 手続きをしないごひまわ。

万一、病气やけがで障害が残ったときに、保険料を納めていなかったり、学生納付特例の手続きを行っていないと、障害年金が受け取れなくなる可能性があります。

### 申請先

住民課戸籍年金担当窓口またはお近くの年金事務所まで申請してください。

### ○必要なもの

- ・マイナンバーがわかるもの
- ・学生証または在学証明書
- ・年金手帳または基礎年金番号通知書

※申請は2年1カ月前まで遡って手続きすることができません。

帯広年金事務所  
0155-25-8113  
詳しくは  
住民課可籍年金担当へ  
022-8128  
日本年金機構のホームページは  
<https://www.nenkin.go.jp/>

## 資料館この1年を振り返る 3 6

歴史民俗資料館で3月6日、ミニ展示「資料館この1年」が始まりました。これは、令和2年度内に同館で受け入れた資料と、開催した事業の写真や記事を紹介したもので、昭和時代のミカンの木箱、手作りの馬具、町内の書店で使われていた営業用具など、歴史を感じる興味深い資料が多く展示されています。期間は5月中旬までを予定しており、同館では「コロナ禍の1年を資料で振り返っています。ぜひご来館ください」と呼び掛けています。



## 将来の日本農業の一翼を担う76人が卒業 3 5

北海道立農業大学校（赤池政彦校長）の令和2年度卒業式が3月5日、同校で執り行われました。今年度の卒業生は、畜産経営学科31人、畑作園芸経営学科27人、稲作経営専攻コース8人、農業経営研究科10人の計76人。式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来賓の出席を取りやめ、送辞や答辞は学事報告への掲載のみとし、卒業・修了証書は各学科等の代表者が赤池校長からそれぞれ受け取りました。赤池校長が「卒業おめでとう。農大で学んだことを誇りに、それぞれの立場で北海道農業に貢献することを願っています。農大は皆さんを応援し続けます」とエールを送り、学生たちは教員、保護者が見守る中、2年間過ごした学びやを巣立ちました。



## 南極の阿保さんらとリアルタイム交信 3 9

本別高校（近藤浩文校長）と国立極地研究所は3月9日、同校や町内の小・中学校および中央公民館の5会場と南極・昭和基地を衛星回線で結んだリアルタイム交信による「南極学習会」を開催しました。児童・生徒や一般町民など約200人が参加。各会場では、同校生徒が司会を務め、本別町出身の第62次南極地域観測隊副隊長兼越冬隊長の阿保敏広さんをはじめとする隊員への質問コーナーや南極に関するクイズを通じ、南極観測への理解や地球環境など広く科学への関心を深めました。



## 社会福祉関係功労者7人を表彰 3 5

社会福祉関係功労者等十勝総合振興局長表彰の表彰状伝達式が3月5日、総合ケアセンターで行われました。この表彰は、社会福祉施設関係業務従事者として通算15年以上勤務し、特に優秀な業績がある人などに贈られるもので、本別町では今年度、町社会福祉協議会の職員7人が受賞。伝達式では、高橋正夫町長から出席した4人に、表彰状が手渡されました。受賞者は次の通り。（敬称略）

**【社会福祉施設関係業務従事者】**  
 松井法明、篠原寿美江、加藤七重、大河内寛、大井正栄、清水純子、笹川和哉



## 本別産世界三大健康野菜を使ったスイーツを試食 2 25

町は2月25日、町内で生産された世界三大健康野菜（アビオス、キクイモ、ヤーコン）を使用したチョコモンブランのモニター試食会・販促事業説明会を道の駅「ステラ★ほんべつ」で開催しました。町では、平成28年から同野菜の商品化推進に取り組んでおり、平成30年に札幌市のスイーツ店と協力し同野菜を使用した低アレルギー商品「もいわチョコモン」を開発。この日は、同スイーツ店で販売し好評の「もいわチョコモン」を地元の人にも食べてもらおうと試食会・説明会を開き、町内外から32人が参加。参加者らは「普通のスイーツと相違なくおいしい」と、低アレルギー商品とは思えないおいしさに驚きながら味わっていました。



## そりやボートで冬を楽しもう 2 9・10

勇足小学校（橋本知洋校長）は2月9・10日の両日、同校グラウンドで体験学習「冬を楽しもう」を行いました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で事業の中止や外に出る機会が減少していることから、児童たちを楽しんでもらおうと同校PTAと協力し授業として実施したもので、雪山やラフティングボート用のコースは同校PTA会員が重機などで造成。9日に1・5・6年生、10日に2～4年生が体験し、そりやタイヤチューブで雪山を滑り降りたり、ラフティングボートに乗ってジャンプ台を飛び越えるなど、冬の遊びを満喫しました。



## コロナ対策を行う事業所等を支援 2 12

町が2月12日、福祉・医療施設等感染予防対策支援交付金を町社会福祉協議会（砂原勝会長）に交付しました。同交付金は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止対策を行う町内の病院、歯科医院、調剤薬局、介護・福祉事業所など24事業所に各30万円を交付するもので、この日は第1号の交付先として同協議会に高橋正夫町長が訪れ、砂原会長に目録を手渡しました。同協議会では、運営する各事業所をオンラインでつなぐシステムの導入や利用者の状況がリアルタイムで確認できるベッドの購入、職員の実践的な感染予防対策の講習費などに同交付金を充てる予定です。



## 福祉計画案に意見を具申 2 26

町健康長寿のまちづくり会議（井出壬午会長）は2月26日、今年度の第4回会議を町体育館で開催しました。会議では、「第4期地域福祉計画」「第8期銀河福祉タウン計画」「第2次障がい福祉総合計画」「本別町国民健康保険病院新改革プラン（第2期）」の策定にあたり、これまで審議を進めてきたそれぞれの計画案に対する最終的な修正点などの確認を行いました。その後、4計画についての意見をまとめ、井出会長が高橋正夫町長へ具申書を提出しました。



# みんなの健康

440

新型コロナウイルス（COVID-19）が流行して1年以上経過し、医療従事者など一部でワクチン接種が始まりました。しかし、まだまだ治療薬、治療方法も確立されていない現在、個人でできる一番の対策は、

## コロナに負けないからだづいり、 〜できる限りの治療で免疫力をつけよう〜

自分の免疫力を高め、健康寿命を延ばすことです。

健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることのない期間のこと。日本では平均寿命より男性は約9年、女性は約12年短いとされています。介護が必要となる原因として主に脳卒中や外傷などの疾患や加齢などが挙げられますが、当院で多くみられる症状は「骨折」です。骨折の原因は「転倒」が多く、50%は家の中で起こります。家の中を整理・整頓し、手すりを付け段差をなくし、足元を明るくすることで、



本別町国民健康保険病院  
薬局 主任 多賀 榮一

転倒はかなり減らすことができます。もう一つの理由は女性に多い「骨粗しょう症」という病気です。運動や食事等の治療のほか、飲み薬や注射による薬物治療は使用間隔や薬効（骨形成のどこに作用するか）など選択できますので、自分に適する治療をされると良いと思います。ぜひ一度、病院で相談してみてください。コロナウイルス感染を恐れて病院離れる人もいますが、高血圧、糖尿病、生活習慣病、骨粗しょう症、歯槽膿漏、虫歯などにより健康が損なわれると本末転倒です。治療をできる限り行いましょう。適切な運動や食事を摂ることも大切です。そしてワクチン接種は自身の免疫力、抵抗力を高めることができ、もし感染しても重症化を予防する効果が期待されます。治療や検査、ワクチン接種などためらわずに行い、コロナに負けないように過ごしましょう。

# 銀河鉄道ファンフェスティバル

## 足寄町

町民センターロビー展

「2020オンネットフォトコンテスト写真展」

2020オンネットフォトコンテストに寄せられた作品のうち、最優秀作品を含む約20点を展示する写真展を実施します。色が変化する神秘的湖オンネットの魅力が詰まった写真展です。ぜひご覧ください。



期間 4月3日(土)～4月14日(水)

問い合わせ 足寄町教育委員会生涯学習担当 ☎251-3188

## 陸別町

2021ふるさと銀河線

「らぶらぶ鉄道」の運行が始まります

国内最長を誇る運転体験や「家族で楽しめるトロッコ乗車・気動車乗車体験」で皆さんのご来場をお待ちしております。



営業期間 4月24日(土)～10月31日(日)

営業時間 午前9時～午後4時30分(受付は午後4時まで)

運転体験 Sコース(予約優先) L・銀河・新銀河・分線各コース(要予約)

問い合わせ ふるさと銀河線らぶらぶ鉄道 ☎271-2244

# 未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。お父さん、お母さんのほくそくんの愛に囲まれてすくすくと成長してほしい！



勇足東3  
鈴江 華奈 (加佳)



名前の由来 華やかに美しく育ちますように

朝日町  
福家 立深 (真由美)



名前の由来 パパの「立」の字をもらって…

南一丁目  
小池 花穂 (朱理)



名前の由来 美しく華やかな子に育ってほしいという願いを込めて

勇足東4  
牧田 昊空 (真美)



名前の由来 広く蒼天のように大きい人になってほしい

※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

## ご寄付ありがとうございます

令和3年2月16日から3月15日

★本別町医療・介護施設指定寄付  
炭酸飲料 25箱 …… 札幌市 株式会社ゼロエンターテインメント  
代表取締役社長 大西 将博

次の通りご寄付をいただきました。  
紙上に厚くお礼申し上げます。(敬称略)

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付  
計 金 2,787,000円 …… 193人

# 本のふるさと

241

# ももんちゃんといっしょ

## 戸籍のまど

### お誕生

2月後半から  
3月前半の  
届出分

村田りんちゃん 勝さん 2/5 南2丁目

斎ももんちゃん 啓一さん 2/16 北7丁目

出口ありすちゃん 祐介さん 2/25 清流町

横山あやとくん 佳純さん 3/8 南4丁目

### ご結婚

(羽田光太さん 南4丁目  
宮腰千紘さん 南4丁目)

### おくやみ

梅田キミイさん 95歳 2/17 緑町

大道寺百合子さん 88歳 2/22 向陽町

府川良男さん 89歳 3/2 追名牛

市川米子さん 86歳 3/5 勇足元町

野崎弘子さん 81歳 3/13 新町

## ももんちゃんって？



ももんちゃんは頭がモモの形をした赤ちゃん。おむつ姿でどこどこ歩いたり、なでなでしてみたり、おともだちとたくさん遊びます。

柔らかな雰囲気のある絵とリズム感のある文章は、たくさんの親子に長く親しまれているシリーズです。

## ももんちゃんグッズ製作中！



図書館ボランティアぶっくるが、ももんちゃんをフェルトなどで製作中！



絵本の場面から、あんなももんちゃんや、こんなももんちゃんができています。展示をお楽しみに♪

## わたしたちのまち

前月比

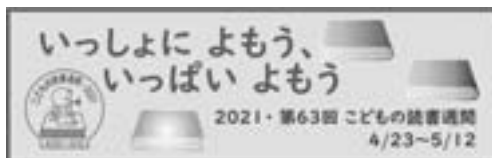
人口 **6,695人(-28)**

男 **3,277人(-16)**

女 **3,418人(-12)**

世帯数 **3,567戸(-20)**

〔2月末日住民基本台帳〕



展示は  
4月16日から！

お問い合わせ先

**本別町図書館**

(愛称：ぶっくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112